

放送大学  
群馬学習センター

## 上州

No.82

発行  
2022年5月〒371-0032 群馬県前橋市若宮町1-13-2 TEL 027-230-1085 FAX 027-230-1094 Eメール gunma-housou@ouj.ac.jp  
群馬学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/gunma/>

新所長就任あいさつ

## 学びの楽しさ

放送大学群馬学習センター 所長 工藤 貴子

放送大学にご入学の皆さま、入学おめでとうございます。

4月1日より、小野里好邦前所長の後任として着任し、その意味では皆さまと同じ新生である工藤と申します。

私の職歴は、北里大学に始まり、横浜国立大学、群馬大学と続き、直近の前職の群馬大学では32年間の長きに渡り教員として勤務しました。また、ここ10年程は、学生の教育および研究を行う傍ら、群馬大学や同大理工学部の男女共同参画やダイバーシティ推進担当として、大学や学部の執行部に属し業務を行ってきました。この業務は多岐に渡りとても多忙でしたが、学内外の異なる分野や立場の様々な人達との交流を通じてこれまでに無い経験をさせていただき、大変勉強になりました。これは私にとって大変貴重な学びの機会となりました。

専門は量子化学計算を研究手段とする計算化学・理論化学です。計算化学という分野は一般

にはあまり馴染みの無いものかもしれませんが、具体的な研究内容は、主にケイ素等の高周期14族元素や4族、6族、10族等の遷移金属元素を含む新規な構造や物性を有する分子の性質を量子化学計算の手法を用いて明らかにするものです。この研究を自分独りであるいは研究室学生や学内外の研究者と共に楽しんで進めてきました。

皆さま良くご存じのように、大学教員は学生の教育を主務とすることは勿論ですが、同時に各自の専門分野において全世界の研究者と渡り合っていく研究者でもあります。大袈裟に言えば、教科書に書かれていない新しい事柄を発見しそれを深化させていく開拓者です。研究を進めていく途上は学びの連続です。まずは、自分が教育課程で学んだ基本的な知識が土台ですが、得てしてそれは完全ではなく、その学び直しから始まり、学生時代には学んだことの無い分野の学問も必要になります。そして、それら

## 目次

巻頭文	1	退任のあいさつ	4~5
巻頭文つづき／ ご卒業・ご修了おめでとうございます／ 卒業生代表の言葉	2	事務室からのお知らせ	6~7
修了生代表の言葉／ ご入学おめでとうございます／ 客員教員新体制について	3	システムWAKABAを活用しよう	8
		今後のスケジュール／ 群馬学習センターのウェブサイト紹介	9
		同窓会からのお知らせ／ 10月入学生募集／職員異動のお知らせ	10

は、その分野の研究者達によって明らかにされていき時代と共に進化していくことを考えると、学びは永遠に終わることは無いことになります。

放送大学に入学された皆さまは、これまでの学びを尚一層高めるためにここを選択されたことと拝察します。放送大学は一般の大学と同じオンラインの面接授業や昨今のコロナ感染下で瞬く間に普及したオンライン授業の他に、テレビやラジオでも学べるという多様な学習方法が用意されています。また、開講科目に関して、

ここ群馬学習センターならではの特徴があり専門性の高い講義も開講されており、これらの学習に真摯に取り組むことにより、学びの場としてここを選択されたことが必ずや皆さまのご期待に沿えるものになると確信しております。

皆さま、是非ともこの放送大学群馬学習センターでの学びを楽しまれ、今後の更なるご活躍のための糧としていただければと思います。センター教職員一同そのお手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

# ご卒業・ご修了おめでとうございます

## — 2021年度 卒業生及び修了生 —

3月23日（水）に、東京都墨田区にある両国国技館において、2021年度放送大学学位記授与式が挙行されました。群馬学習センターからは、第2学期卒業及び修了の学部生79名、大学院生4名が新たな一歩を踏み出しました。

この大変な状況の中、開催当日に晴れの日を迎えられたことは日頃の皆様の努力の賜物と思います。本学で出会った仲間と学びを大切に、いきいきとご活躍されることを願っております。

### 【学部：卒業生】



コース名	第1学期	第2学期	合計
生活と福祉コース	9名	19名	28名
心理と教育コース	15名	30名	45名
社会と産業コース	5名	3名	8名
人間と文化コース	7名	8名	15名
情報コース	5名	5名	10名
自然と環境コース	4名	14名	18名
合計	45名	79名	124名

### 【大学院（修士課程）：修了生】

プログラム名	第1学期	第2学期	合計
生活健康科学プログラム	0名	1名	1名
臨床心理学プログラム	0名	1名	1名
社会経営科学プログラム	0名	1名	1名
人文学プログラム	0名	1名	1名
合計	0名	4名	4名

### 卒業生代表の言葉

## 放送大学卒業にあたり

2021年度第2学期  
教養学部 心理と教育コース卒業

おだか あきこ  
小鷹 明子

それは2012年の12月の夜、放送大学の授業をテレビで見たことから始まりました。

講師は小野けい子先生でした。その当時の自分は「こころの危機」を感じていたのか、テレビの授業に引き込まれていました。これをきっかけに放送大学を知り、2013年4月から選科履修生として「心理学」の単位を少しずつ取り、2年後の2015年10月から全科履修生として今年の3月で

ようやく卒業に至りました。この7年間は卒業を諦めかけたり、コロナ禍となり面接授業が中止になったり、いくつか困難がありました。そんな時は、群馬学習センターの職員の方に相談に乗ってもらい、とても親身に対応頂き継続することが出来ました。また心理学実験では3講座とも堀正先生の授業を受け、心理学の楽しさや、奥深さを知りとても感銘を受けました。そして多くの学友を得られました。

私は生涯にわたって学び続ける必要性は、「心の豊かさ」にもつながる気がします。そして「目的を持って学ぶ」ことは、はじめの一步となり、今後の自分のライフワークに大きく影響すると思います。最後になりますが、本当にありがとうございました。

## 修了生代表の言葉

### 新型コロナウイルスに負けず臨床心理学を学ぶ

2021年度第2学期 大学院文化科学研究科  
臨床心理学プログラム修了

もちぎ 持木 豊

私は長く学校に勤務し、心理学を学びたいとずっと考え続けていました。修士選科生として2年間学び、3年目に修士全科生を受験し、合格することができました。全国から同じ志を持った30名の方々と、寝食を共にしながら一緒に学べることを夢みていました。

しかし、入学する前の2月位から新型コロナウイルスの感染が全世界に拡大し、勤務する学校も2回にわたる臨時休校、大学院で予定されていた対面でのプログラムや研究指導など、2年間全ての学習が、オンラインでの実施となりました。

研究テーマは、「教員とスクールカウンセラーの不登校に対する視点の違いと協働に関する一研究」というタイトルで、アンケート調査による量的研究と、インタビュー調査による質的な研究をし、修士論文としてまとめることができました。新型コロナウイルスに負けることなく、心理学の世界を広く深く学ぶことができ、心より感謝しています。

# ご入学おめでとうございます

## — 2022年度 第1学期 学部及び大学院入学者 —

4月3日（日）に、2022年度第1学期「入学者の集い」が開催され、新たな入学者を迎えました。

「入学者の集い」には47名が出席し、学長挨拶（録画動画）、工藤所長挨拶に続き、センター所属客員教員や同窓会長からの歓迎の言葉がありました。

第1学期は、群馬学習センター所属として、学部生385名、大学院生41名の、併せて426名の方々が入学されました。新入生の皆様のご入学を心よりお祝い申し上げます。



### 【学部入学者】

学生の種別	人数
全科履修生	129名
選科履修生	148名
科目履修生	103名
特別聴講生	5名
合計	385名

### 【大学院入学者】

学生の種別	人数
修士全科生	4名
修士選科生	29名
修士科目生	8名
合計	41名



## 放送大学群馬学習センター客員教員新体制について

群馬学習センターでは、客員教員による教育・履修体制の充実を図っているところです。

4月より、新たに藤本先生、黒岩先生が着任されましたのでご紹介します。また、所長及び客員教員による「学習相談」を随時行っています。学修方法、修学上の疑問、卒業研究など気軽にご相談ください。

※相談を希望する場合には、事前に事務室へご連絡ください。

### 2022年4月以降の新体制



客員教授  
かわかみ あきひろ  
**川上 晃**  
専門分野  
音楽学



客員教授  
ふじもと むねとし  
**藤本 宗利**  
専門分野  
日本文学  
平安文学



客員准教授  
くろいわ はつみ  
**黒岩 初美**  
専門分野  
学校保健学  
スクール  
カウンセリング

# 退任のあいさつ



前 放送大学客員教授  
(群馬県立女子大学名誉教授)

きたがわ かずひで  
北川 和秀

この3月末で放送大学群馬学習センターの客員教授を退任することになりました。

群馬学習センターには、平成24年度から平成28年度までの5年間、その後1年あいて、平成30年度から令和3年度までの4年間と、計9年間の長きにわたりお世話になりました。その間、歴代の所長先生、事務職員の皆さま方には大変にお世話になりました。ありがとうございました。また、ゼミ生の皆さんもありがとうございました。

9年間のうち、最初の7年間は対面でゼミや面接授業を実施することができましたが最後の2年間はコロナ禍のために、休講やオンラインでのゼミ・授業になってしまいました。降って湧いたようなコロナ禍で、やむなく実施せざるを得なくな

ったオンライン授業ですが、実際にやってみると、オンラインにはオンラインの利点もあると感じました。

放送大学は元々テレビやラジオの放送を通しての授業が主ですから、コロナ禍の影響は少なかったと思いますが、テレビやラジオの放送は片方向ですね。今後は従来通りのテレビ・ラジオの放送と、対面での面接授業・ゼミに加え、オンラインでの授業（およびゼミ）といった3本立てを検討する必要があるように感じています。

9年間のゼミでは、古事記全文、魏志倭人伝全文、常陸国風土記全文を読み、出雲国風土記を途中まで読むことができました。私も大いに勉強になりました。

この4月からは、有志による課外活動として、オンラインで出雲国風土記の続きを読むことになりました。かねて放送大学の学生さん達の意欲の高さは感じていましたが、また改めて旺盛な学習意欲を感じた次第です。退任後もこういう形でゼミが継続していくことをありがたく思います。



## またどこかで ご一緒しましょ

前 放送大学客員教授  
(上武大学特任教授 群馬大学名誉教授)

さこう けいこ  
佐光 恵子

3年間の短い期間でしたが、放送大学群馬学習センター客員教授の職を無事に終えることができました。受講生の皆様や所長先生をはじめ事務局皆様のご支援に心から感謝申し上げます。私の専門研究分野が小児保健・学校保健を中心とする子どもの健康ですので、ゼミや公開講座では、子どもを取り巻く社会問題や子どもと災害等を題材に進め、特に、3.11（東日本大震災）は被災地学校訪問や健康支援を継続中でしたので、折に触れ紹介させていただきました。

在任中は、新型コロナの感染拡大や2020東京五輪・パラ、そして北京冬季五輪・パラ、現在はロシアによるウクライナ侵攻…世界がめまぐるしく変化していく様を目の当たりにして一喜一憂の日々でもありました。学生さんにとっても学びの環境が制限され、学習意欲が停滞した不安定な時

期でもあったかと懸念されます。大学教員としての無力・非力に申し訳なく思い、悔いが残ります。

今年の3月で東日本大震災から11年の年月がたちました。今年の被災地訪問は、震災伝承施設や震災遺構を訪問する予定でしたが、訪問前日（3月16日）の夜間に、宮城・福島を中心とする震度6強の地震が発生しました。迷いましたが被災状況や安全を確認した上で同行者と訪問を決行することと判断しました。福島県内の一部、高速道路の交通止めもあり、帰還困難区域の中でも立入帰省緩和区域に開設されている福島県内の災害遺構、「浪江町立請戸小学校」（浪江町）と「東日本大震災・原子力災害伝承館」（双葉町）へ向かいました。一部の施設見学でしたが、3.11東日本大震災の



災害遺構「浪江町立請戸小学校」



東日本大震災・原子力災害伝承館

記憶と教訓を伝える震災遺構は、復興と未来への伝承に不可欠であることを実感しました。当時、小学生であった子ども達も大人になり、今、その



前 放送大学客員教授  
(群馬大学名誉教授)

にしたに  
**西谷** いづみ  
**泉**

2017年から5年間、群馬学習センターの客員教授として勤めさせて頂きました。群馬大学教育学部を定年退職して直ぐに放送大学に勤めることになりましたが、当手を振り返ると、正直なところ放送大学のことをよく知らなかったのです。どんな学生さんが受講してくれるのか、どんな講義をしようかと、色々考えていたことを思い出します。実際にゼミや面接授業を始めてみると、ご年配の学生さんが多く、皆さん大変熱心で、学習意欲があり、講義をするのが実に楽しく、有意義でした。

私の専門は数学と数学教育です。群馬大学に勤務しながら、微力ですが群馬県内外の学校教員の指導力向上の支援もし、またJICA (国際協力機構) の教育プロジェクトの専門家として、長年インドネシア、パレスチナ、エチオピアなどの理数科教

体験を語り始めています。彼らの発信に注目していきたくと思います。皆様の復興への支援をお願いして、退任のご挨拶とさせていただきます。

育の改善、学力向上、教員の指導力向上のための協力も行ってきました。開発途上国において様々な厳しい環境・条件の中で勉学に励む子どもたちを見て、教育の重要性を常に感じてきました。

放送大学では「数学史」「線形代数学」「微分積分学」などの講義を行い、数学という学問の素晴らしさを知って頂きたいという思いで講義を担当しました。

何歳になっても学び続ける多くの学生さんの姿を拝見して、生涯学習の素晴らしさ、大切さを実感しました。

現在、居住地で自治会長という役割を頂き、地域貢献に挑戦しています。放送大学では多くの学生さんから良い刺激を頂き、私も学生さんたちに負けないように、色々なことにチャレンジしようと思います。

最後になりますが、お世話になった職員の皆様に心から感謝申し上げます。

職員の皆様、学生の皆さんのご健勝・ご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。有難うございました。



前 放送大学客員准教授  
(前 群馬大学准教授)

いのうえ  
**井上** ひとし  
**仁**

着任の挨拶をしたのが1年前だったにもかかわらず、この3月をもって群馬学習センター客員教員を退任することになり、今回は退任の挨拶をすることになりました。センターのみなさまには大変お世話になりました。厚く感謝を申し上げます。

在任中は客員ゼミとして「ロボットプログラミング」を開講することができました。機材の関係上6名の受講制限だったこともあり募集直後に定員に達し、大変嬉しいかぎりでした。数回でしたが学生のみなさんと対面で接することができました。またゼミ運営の難しさを実感し、私自身が大変勉強になりました。ゼミに参加して下さったみなさん、ありがとうございました。

今年度は面接授業として、客員ゼミとしての経験をもとに「ロボットプログラミング」を開講す

る予定でしたが、退任に伴い急遽開講の取りやめになり、大変申し訳なく思っています。

着任の挨拶でも書きましたように、もともと福岡の出身で、縁あって3年前に群馬大学に着任しました。今回は、縁あって福岡の大学に異動することになりました。定年退職まで同じ場所に勤務し続ける人、何度か転職する人さまさまざまですが、私は企業と大学を合わせて4回目の転職になります。

群馬での生活は、コロナ禍であまり出かけることはしませんでした。魅力的な場所が多く、ときおり楽しむことができました。機会があれば、十分楽しめなかった場所を訪問したいと思っています。

私自身は相変わらず不真面目な放送大学の学生です。所属は福岡学習センターになりますが、群馬学習センターの所属であったことは忘れません。

最後になりますが、群馬学習センターのますますのご発展とみなさまのご健勝をお祈りして退任の挨拶といたします。

## 📎 学生証の交付について (※『学生生活の葉』学部P18～19 大学院P24～28)

下記の方は学生証を群馬学習センター窓口にて受領してください。

- 対象者 ・2022年度4月入学者 ・学生証の有効期限が切れている方
- 学生証の交付に必要なもの ・入学許可書または期限切れの学生証



\* 写真の登録手続きをされていない方は、学生証の交付ができません。早急に大学本部へ郵送又はシステムWAKABAにて写真をご登録ください。

※「写真票」の郵送による登録の場合、学生証発行までに2週間ほどお時間がかかります。

また、郵送での対応も可能です。希望する場合には、下記を群馬学習センター宛てに送付願います。

- 学生証郵送希望の旨のメモ書き (様式不問)
- 入学許可書のコピーもしくは期限切れの古い学生証
- 返信用封筒 (長形3号または4号に住所・宛名明記、244円分の切手貼付 ※特定記録郵便で送付するため)

## 📎 通信指導の提出について (※『学生生活の葉』学部P64～68 大学院P63～67)

単位認定試験を受けるためには通信指導を提出し、合格する必要があります。次の期間までに必ず提出してください。

〈提出期間〉

郵送の場合：2022年5月16日(月)～5月31日(火) 大学本部必着

WEBの場合：2022年5月9日(月) 10:00～5月31日(火) 17:00

期限に注意

### 〈新規登録科目の通信指導が未提出または不合格の場合〉

2022年度第2学期に学籍がある場合に限り(休学中の場合を除く)再度、通信指導を受けることができます。

科目登録の必要はありません。次学期に自動的に新しい通信指導が送付されますので、それを期限内に提出し、合格すれば単位認定試験の受験資格が得られます。

## 📎 図書室・視聴学習室の利用について (※『学習センター利用の手引』P8～9)

カバン、袋物の持込はできませんので、学習に必要な教材以外の所持品(貴重品を除く)は、コインロッカーに入れてから入室してください。(投入した100円硬貨は戻ります。)

なお、貴重品、筆記用具を入れるカゴについてはロッカー室に配置してあるカゴをご利用ください。

## 📎 『学生生活の葉』『学習センター利用の手引』をご活用ください

学生生活で疑問に思うことは『学生生活の葉』『学習センター利用の手引』を参照してください。放送大学の学習システムや、スケジュール、単位認定試験、各種届出の様式など、重要な情報が掲載されています。





## 単位認定試験について

※『学生生活の栞』学部P68～77 大学院P67～76  
最新情報は「放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>)」よりご確認ください。

自宅で  
Web受験

2022年度第1学期の単位認定試験は「Web受験方式」により実施いたします。(一部科目のみ「郵送受験方式」で行います。) 出題形式は各科目で異なりますので、「授業科目案内」でご確認ください。

※1科目50分の制限時間あり ※各科目1回のみ受験可能

### 〈自宅で受験の場合〉

- ・「授業科目案内」に記載されている試験日・時限に関わらず、試験期間中いつでも受験が可能です。下記の期間内に必ず、試験問題を解きWeb上で解答を提出してください。

試験期間 (Web受験方式) : 2022年7月15日(金) 9:00～7月26日(火) 17:00  
提出期間 (郵送受験方式) : 2022年7月15日(金)～7月26日(火) (郵送必着)

### 〈自宅等でWeb受験が困難な場合 (インターネット環境がない方等)〉

- ・学習センター受験申請書で申請した方に限り、学習センターでの受験が可能です。

申請受付期間 : 2022年4月1日(金)～5月23日(月) (郵送必着)

- ・受験する際は、学生証と受験票が必要になります。(詳細は本部より郵送される通知をご確認ください。)
- ・学習センターで受験される場合も、「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は学習センターのパソコンで行っていただきます。(記述式のみ解答用紙で行います。)

試験期間 学 部 : 2022年7月17日(日)～7月24日(日)  
(科目ごとに決められた日時) 大学院 : 2022年7月15日(金)～7月16日(土)

※自宅等で受験及び学習センターで受験するどちらの方も、試験期間前には必ず試験で使用する端末で『Web単位認定試験体験版』をお試ください。



## 再試験について (※『学生生活の栞』学部P74 大学院P73)

### 〈2022年度第1学期に登録した科目の単位修得ができなかった場合〉

2022年度第2学期に学籍がある場合に限り(休学中の場合を除く)再試験を受けることができます。

科目登録の必要はありません。在学期間が終了する方は、2022年度第2学期の入学手続き(出願)を行ってください。

2022年度第2学期出願期間 : 2022年6月10日(金)～2022年9月13日(火)



## カリキュラムの移行について (※『学生生活の栞』学部P85)

2015年度以前に入学された全科履修生は、2016年度から開始した新カリキュラムへ移行することができます。2022年度第2学期から新カリキュラムへの移行を希望する場合、どちらかで申請してください。

- 1) 「所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届(『学生生活の栞』巻末様式1)」を本部に提出
- 2) システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から手続き

### 〈提出期間〉

2022年4月20日(水) 9:00～6月7日(火) 24:00 [必着]

※移行後は元のカリキュラムに戻ることはできません。

※卒業要件が変わりますのでご注意ください。

# システムWAKABAを活用しよう

システムWAKABAは、学生の皆様の学修をサポートするシステムです。パソコン・タブレット等でアクセスし、日々の学習にぜひご活用ください！

(※『学生生活の葉』学部P22～24・112～116 大学院P31～33・103～107)

## 【システムWAKABAにログインする】

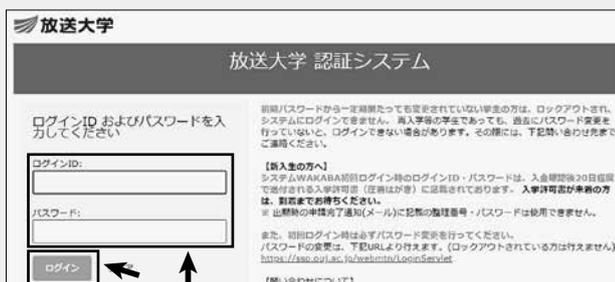
- ①放送大学のウェブサイトを開き、「在学生」をクリックし「システムWAKABA(教務情報システム)」をクリック



- ②ログインをクリック



- ③ログインIDとパスワードを入力し、ログインをクリック



ログインID：入学許可書記載のID  
 パスワード：ご自身で設定されたパスワード  
 ※初期パスワードから変更されていない方は、入学許可書記載のパスワードです。  
 ※初回ログイン時にパスワードの変更をお願いします。  
 (変更はログインしてから、左上プロフィール写真の下の「パスワード変更」からできます。)

## 【システムWAKABAの主な機能】



- ①キャンパスメール  
 ※学生全員にメールアドレスが割り振られます  
 ・大学からの修学関連の連絡  
 ・大学や学習センターへの連絡

〈メールアドレス〉  
 学生番号(ハイフンなし)@campus.ouj.ac.jp  
 ※学籍がなくなると使用できなくなりますので、  
 ご注意ください!!

- ②学内リンク  
 ・放送授業(インターネット配信)の視聴  
 ・Web通信指導の提出  
 ・Web単位認定試験の受験(自宅受験)  
 ・過去の単位認定試験問題・解答の閲覧  
 ・面接授業の空席確認、授業形態・シラバス変更情報の確認等

- ③キャンパスライフ  
 ・学内連絡：各種連絡事項の確認  
 ・学内FAQ：学内でよくある質問及び回答の検索とその参照  
 ・各種届出・申請様式：各種手続きで利用するファイルのダウンロード等

定期的にご確認ください!!

- ④授業サポート  
 ・授業連絡、授業リンク：履修科目について、教員や職員からの授業リンクや連絡事項の参照  
 ・資料室：過去の卒業研究など、各種資料のダウンロード等

- ⑤教務情報  
 ・学生カルテ：学籍に関する各種情報の確認(住所・連絡先情報、履修情報、単位取得状況情報、教材発送状況など)  
 ・変更・異動手続：各種情報の変更等のWeb申請  
 ・履修成績照会：履修した科目の成績の確認  
 ・科目登録申請、継続入学申請等

# 今後のスケジュール

5月	9日(月) 通信指導受付開始 [WAKABA ~ 31日(火) 17:00] 16日(月) 通信指導受付開始 [郵送必着 ~ 31日(火)] 31日(火) 通信指導提出期限  ○面接授業○ 7日(土)・8日(日) 「英米の児童文学で学ぶ基礎英語」/「心理統計入門」 14日(土)・15日(日) 「新・初歩からのパソコン」/「19世紀の音楽(1)」/「実践防災学1」 21日(土)・22日(日) 「ハンセン病問題と地域社会」 22日(日)・29日(日) 「心理学実験1」 28日(土)・29日(日) 「国有林野の生物多様性復元事業」/「やさしい民俗学講座」/「源氏物語の世界—手習巻—」	
6月	7日(火) 「所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届」提出期限 [郵送必着・WAKABA] 26日(日) 卒業研究履修ガイダンス  ○面接授業○ 4日(土)・5日(日) 「人体の構造と機能3」 4日(土)・11日(土) 「チーム医療入門」 11日(土)・18日(土) 「論文の書き方」/「C言語プログラミング入門」 28日(火)・29日(水) 「次世代自動車産業と環境問題」	
7月	15日(金) ~ 26日(火) 単位認定試験 (自宅 Web 受験)	
8月	10日(水) 「所属学習センター変更願」提出期限 [郵送必着・WAKABA] 15日(月) 2022年度第2学期 科目登録受付開始 [郵送・WAKABA] 30日(火) 2022年度第2学期 科目登録期限 [郵送必着] 31日(水) 2022年度第2学期 科目登録期限 [WAKABA]	

【月曜日以外の閉所日】 5/3(火) ~ 6(金)、7/22(金)、8/11(木)

お願い

新型コロナウイルス感染拡大予防措置対応のため、予定した日程が延期または中止になることがあります。今後の予定変更は、群馬学習センターウェブサイトで確認してください。

## 群馬学習センターのウェブサイト紹介

群馬学習センターのウェブサイトでは、緊急のお知らせや講演会等行事のお知らせのほか、学習センター概要や施設利用案内、公認サークル等の情報を掲載しています。是非ご覧ください。



現在の開所時間等はこちらからご確認ください

群馬学習センターからのお知らせ

2022年02月25日 お知らせ  
【重要】「私の経験発表会」の参加申込受付終了のお知らせ

2022年02月18日 お知らせ  
【重要】2022年度第2学期の科目登録について

現在の開所時間や臨時閉所日等も確認できます

ゼミや講演会のお知らせを掲載

年間スケジュールも確認できます

機関誌「上州」のPDFも掲載  
\*バックナンバーも閲覧できます

ウェブサイトアドレス  
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/gunma/>



\*臨時閉所等の緊急なのお知らせや行事等のお知らせを掲載しています  
\*定期的にチェックしてください

## 同窓会からのお知らせ

### 叢書のご案内

放送大学の叢書は全58刊となりました。本の概要については、出版元の左右社ウェブサイトでご覧いただけます。

左右社やAmazonなどインターネットで購入することもできますが、群馬同窓会では学生の皆さんがお求めやすい価格設定（10%引き）で販売しております。全刊をエントランスホールの書棚に置いてありますので、購入希望の方は学習センター窓口にてお申し付けください。

左右社ウェブサイト  
に飛べます！



## 放送大学 10月 入学生募集がはじまります!

2022年度第2学期（10月入学）の教養学部および大学院（修士選科生・修士科目生）の学生を募集します。

募集内容の詳細や、インターネット出願については、放送大学ウェブサイトをご覧ください。大学案内パンフレット、学生募集要項などの各種資料は、群馬学習センターで配布しているほか、放送大学ウェブサイトまたはお電話でもご請求いただけます（無料）。お気軽にお問合せください。

【第1回募集期間】 2022年6月10日(金)～2022年8月31日(水)

【第2回募集期間】 2022年9月1日(木)～2022年9月13日(火)

### ●資料請求・お問い合わせ先

放送大学群馬学習センター TEL 027-230-1085

資料請求フリーダイヤル TEL 0120-864-600

ご入学お待ち  
しています♪



詳しくは放送大学ウェブサイト「入学案内」で検索！

## 職員異動のお知らせ

群馬学習センターの職員に異動がありましたのでお知らせいたします。

よろしくお願ひします  
2022年4月から勤務しています

お世話になりました  
2022年3月に退職しました

事務長 楯 教務係員 橋爪  
図書担当 三浦（5月から）

事務長 中澤 教務係員 藤井  
図書担当 本村